

重点化事業を報告

ACKGが定例会

ACKGグループは、グループ定例会を開き、重点化プロジェクトに対する各社の取り組みを報告するとともに議論した。インフラ保全・運営管理事業部門は、河川管理システムや工場へのソリューション営業展開、防災事業部門は津波避難シェルターの導入、MMS（車両計測）の防災への活用などの進捗状況や今後の展開について情報交換した。

定例会には約100人が会場に参集したほか、全国20拠点以上に双方向TV会議とインターネットライブで中継した。